

5月28日、29日に羽合小学校ではプール開きを行いました。学年ごとに日にちや時間をずらして行いました。水温24度、まだまだ水は冷たいですが、子どもたちはプールの感触を確かめながら楽しんでいました。いよいよ水泳シーズンの始まりです。

自分で決めた目標を持つとがんばれます

初めてプールで25mを泳ぎ切った時は、とてもうれしかったことを覚えています。

もう小学校の何年生の時に泳げたかは忘れましたが、何とか息継ぎを覚え、沈みそうな不安定な姿勢で、ただがむしゃらに手をかき、足をばたつかせもがくように頑張るけどすぐに疲れてプールの中ほどで立ってしまふ。でも練習するほどに少しずつコツがつかめ、体の力が抜け前に進みだすと、水の中の景色が変わったのを覚えています。自分の呼吸の音しか聞こえない静かで青い世界の中に、ぼんやりと向こうのプールの壁が見えてきました。それまでは壁が見えるまでに足をついてしまふ、見るができなかった目標と決めていたゴールです。

向こうの壁が見えると何とかあそこまでたどり着きたい、頑張ろうと思えるのです。もがきながらでも、もう一息がまんしてプールの壁にタッチした瞬間は死にそうなくらい苦しかったですが、仲間の大きな声援と、泳ぎ切れたという達成感はとても気持ちよかったです。

25m先にはプールの壁がある、そこまでたどり着きたいという目標があったからこそ、途中苦しくても頑張れたのだと思います。その先にある壁がなかったら、25mは泳げなかったかもしれません。その達成感が次の40m、50m、100mと大きな目標につながっていきます。

小さな目標に向かって自分なりに努力を重ね、達成できたらさらに新しい目標に向かって頑張る。その繰り返しの中で、子どもたちは自信をつけ、少くらの壁にぶちあたってもあきらめないで粘り強く取り組むたくましい子どもに成長していきます。大事なことは自分で目標を決め粘り強く努力を繰り返すこと。これがめざす羽合の子どもの姿です。



7月に学習公開を実施します

新型コロナウイルスの影響で、4月の参観日・PTA総会は中止、そして大きな学校行事である運動会は9月に延期となりました。6月は湯梨浜町教育委員会が行っている学校一斉公開も中止となり、その日に合わせた参観日も持てませんでした。保護者の多くの方は、自分の子どもが学級でどのように学習に取り組んでいるのか、学級担任はどんな感じの先生なのか、学級の雰囲気はどうかなどと心配されていることと思います。

そこで7月2日(木)、3日(金)の2日間の4、5時間目を学習公開します。子ども会ごとに日にちと時間を決め、マスク着用や各家庭の人数を制限させていただくなど、感染防止の取り組みを行いながら実施したいと思います。後日案内を配布しますのでご覧ください。